

平成21年を

振り返る

年の瀬が近まり一年のしめくくりを感じさせる季節になってきました。21年はみなさんにとってどんな年だったでしょうか？
12月号特集では「広報で見る対馬の一年」と題して今年の紙面より主な話題をピックアップしました。

緑字は下記に写真掲載

対馬市成人式
対馬市消防出初式
対馬市民美術展
法テラス対馬法律事務所開設

対馬市民スポーツ祭り
ヤマネコ保護寄付金付き自販機設置
城岳トンネルが開通（琴ノ芦見）
2009ダンロップカップ全国選抜ジュニアテニス選手権九州大会で西上尚志君が3位に
対馬市少年の主張大会で小田智彦君が最優秀賞

3月
国道382号どう坂バイパス（上原町瀬田）が開通
対馬高校生が全国大会（韓国語スピーチ）で最優秀賞
上対馬町「ももたろつ」のあなごつみれ鍋セットが長崎県特産品新作展で最優秀賞



対馬市成人式
今年は485名の成人者の門出を祝いました。



対馬高校生が全国大会（韓国語スピーチ）で最優秀賞
国際文化交流コースの1年生高田千晶さん（右）と緒方美里さんが韓国語の高校生全国大会で最優秀賞。



ヤマネコ保護寄付金付き自販機設置
ツシマヤマネコの保護と啓発にと寄付金付き自販機が市内6ヶ所にお目見え。



どう坂バイパス開通
一般国道382号どう坂バイパスが全線開通し、上原町佐護～瀬田が車で7分短縮。



対馬市民スポーツ祭り
対馬出身のアスリート（陸上・扇まどがさん、バレーボール大浦正文さん）が子どもたちを指導。



厳原交番開所
厳原町今屋敷に旧小浦交番の新築移転による厳原交番が完成。



豆酸地区がにほんの里100選
朝日新聞社と（財）森林文化協会が選ぶ「にほんの里100選」に厳原町豆酸地区が選ばれる。



ひとつたご祭り
上対馬町鱒浦地区で開かれ今年も多くの人出で賑わう。

11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
<p>対馬シーカヤックマラソン大会 もみじ祭り 内山坂トンネル開通式</p>	<p>初午祭 対馬市中学校駅伝大会</p>	<p>アカハラダカの渡り 島民体育大会</p>	<p>久田中学校県中総体団体2位・松村君全 国大会へ 敵原港まつり対馬アリラン祭 対馬ちんぐ音楽祭 朝鮮通信使行列振興会がサントリー地域 文化賞受賞</p>	<p>皆既日食対馬でも観測 まちづくり敵原が新・がんばる商店街77 選に選ばれる</p>	<p>赤米田植え 対馬観光まちづくり支援自販機設置</p>	<p>ひとつばたご祭り 地域マネージャー全域スタート 長崎県乾しいたけ品評会</p>	<p>志賀トンネル（豊玉町和板）が開通 敵原交番が開所 豆酩地区がはんの里100選に選ばれる 鰐浦のヒトツバタゴなどが島の宝百景 （国交省）に選ばれる 対馬市福岡事務所オープン</p>



国境マラソンIN対馬
1165人が出場し健脚を競いました。



敵原港まつり対馬アリラン祭
2日間で約32000人の人出、恒例の朝鮮通信使行列などで賑わう。



皆既日食対馬でも観測
日本で46年ぶりの皆既日食、対馬でも観測。



地域マネージャー全域スタート
地域住民と対馬市職員が協働のまちづくりを目指す地域マネージャー制度が市内全域でスタート。



対馬ちんぐ音楽祭
織田哲郎さんから豪華アーティストが出演、約1000人の観客を魅了。



久田中学校県中総体団体2位
松村晋一郎君110mハードルで全国大会へ



島民体育大会
14の競技で熱戦を展開。



対馬市中学校駅伝大会
今年の優勝は男子が敵原中、女子が豊玉中。